

四季が織りなす  
雅な町

歴史と文化に彩られ、古き時代の面影を色濃く残している角館。長い年月を生きて抜いてきた巨木、古木が町を彩り、四季それぞれの魅力を演出している。桜の名所として名高い角館だが、紅葉の赤と黒板塀のコントラストも見事で、歴史が育んだ美しさを感じる事ができる。

ミシュラン・グリーンガイド★  
角館の町並み

# 角館工リア

## 武家屋敷通り

MAP B-8 (拡大図あり)

ミシュラン・グリーンガイド★

秋田藩の支藩として栄えた城下町「角館」。今なお深い木立と重厚な屋敷構えの武家屋敷が藩政時代の面影を残し、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。

☎0187-54-2700 (仙北市観光情報センター「角館駅前蔵」)

## 榊細工伝承館

MAP B-8 (拡大図あり)

伝統工芸品の榊細工を始めとして工芸、文化、歴史資料の展示室がある。また榊細工製作実演もあり、職人ならではの技に触れられる。



ミシュラン・グリーンガイド登録

☎0187-54-1700 ●開館時間／  
4月～11月 9:00～17:00 (入場は16:30まで)  
12月～3月 9:00～16:30 (入場は16:00まで)  
●休館日／12月28日～1月4日

## 新潮社 記念文学館

MAP B-8 (拡大図あり)

新潮社の創設者、角館町出身の佐藤義亮を顕彰する施設として建てられた。館内では新潮社のあゆみをたどることができ、佐藤と関係が深い文人を紹介。

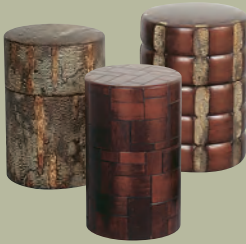
☎0187-43-3333 ●開館時間／4月～11月 9:00～17:00 (入場は16:30まで)  
12月～3月 9:00～16:30 (入場は16:00まで)  
●休館日／祝日を除く毎週曜日、12月28日～1月4日



佐竹北家伝承御狩場焼

## おかりばやし 御狩場焼・殿さまあゆ

江戸時代に角館を治めた佐竹北家が食したことから名付けられた。御狩場焼は肉・季節の野菜など山椒味噌で調理した歴史ロマンあふれる郷土料理。松木内川の鮎は江戸時代、佐竹北家の献上品とされたことから、「殿さまあゆ」と呼ばれている。7月1日の鮎釣り解禁とともに、たくさんの釣り人が松木内川を訪れる。



## かばさく 榊細工 (国指定伝統的工芸品)

ヤマザクラの樹皮を用いて作られる。独特の技法によりヤマザクラの樹皮特有の光沢を生かした奥深い色が特徴。



古くから伝え継がれる技に触れることができる。使うほどに深い味わいが出てくる榊細工、イタヤ細工などの職人の手仕事は、素朴でぬくもりを感じることができる。

## 味覚・物産 角館工リアの



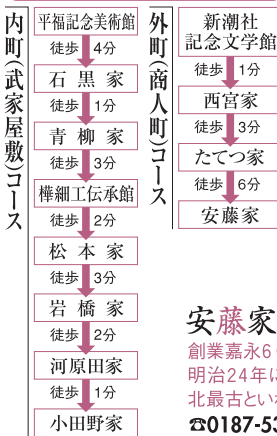
## 平福記念美術館

MAP B-8 (拡大図あり)

平福徳庵・百穂父子をはじめ、小野野直武ら多くの郷土画人を顕彰している。

☎0187-54-3888 ●開館時間／  
4月～11月 9:00～17:00 (入場は16:30まで)  
12月～3月 9:00～16:30 (入場は16:00まで)  
●休館日／月曜日(12月～3月)、12月28日～1月4日

## 角館観光モデルコース



ミシュラン・グリーンガイド登録

## 安藤家(安藤藤造)

MAP B-8 (拡大図あり)

創業嘉永6(1853)年の味噌・醤油醸造元。明治24年に建てられた煉瓦造蔵座敷は東北最古といわれる。

☎0187-53-2008 ●公開時間／8:30～17:00



## 公開武家屋敷

(国選定重要伝統的建造物群保存地区)

石黒家	0187-55-1496 (有料)
青柳家	0187-54-3257 (有料)
岩橋家	4月中旬～11月公開 (無料)
松本家	4月中旬～11月初旬公開 (無料)
河原田家	0187-55-1500 (有料)
小田野家	4月中旬～11月公開 (無料)

## イタヤ細工

(秋田県指定伝統的工芸品)

農家の副業として伝わるイタヤ細工。イタヤの持つ木肌の素朴さが魅力だ。使うほどに深い味わいが出てくる。